

多様なデバイスからの収集情報を一元管理する災害対応ポータルアプリケーションの開発

事業概要（フェーズ 1）

内容

被災状況の把握を行うことを目的に、多様なデバイスから収集された情報を一元管理する「災害対応ポータルアプリケーション」を開発。情報収集デバイスやサポートを組み合わせたトータルサービスとして提供する

背景・経緯

当社はロボティクスやAIなどを使った業務プロセス改革の支援サービスおよびプロダクトを提供。災害対応は当社が保有する技術アセットとの相性が良く、事業拡大先として事業化を検討

狙い、波及効果

3Dモデルに対するAI分析など、本事業開発で培う要素技術は、建築現場において工事進捗の把握やBIMデータとの比較による施工精度検証などへの応用が期待

事業化

先進的な取り組みが可能なフレームワークを持つ自治体と社会実装を実現し、水平展開を目指す。

株式会社センシンロボティクス

| | |
|--------|---|
| 本社所在地 | 東京都品川区大井一丁目28番1号 |
| 設立／資本金 | 2015年10月設立/資本金 1 千万円 |
| 従業員数 | 101名（2024年 9 月現在） |
| 事業内容 | AI、ロボット、IoTなどの最新テクノロジーを活用した社会インフラDXソリューションの提供 |

